令和８年度 第１回 中能登町立鹿島小学校 学校運営協議会 会議録

【日　　時】	令和８年５月１３日（水）１５：００～１６：００
【会　　場】	中能登町立鹿島小学校　校長室
【出 席 者】	飯田　一則、池島　正芳、大湯　章吉　鍜治　善正、福井　清久 八木　進太郎（50 音順） 学校代表者：　石井　優子　学校長
【欠 席 者】	高木　宣維　教頭　生涯学習課）平岡
【事 務 局】	学校教育課：山森担当課長　服部主査　生涯学習課：寺西主査、中瀬主査、山口
【次回予定】	未定

【進行】学校教育課：山森担当課長

１．会長、副会長の承認
※委員互選により、会長：飯田　一則さん、副会長：鍜治　善正さんに決定。

２．令和８年度 学校経営計画の承認
学校教育ビジョン：キーワードは「思いを持って動き出す」。児童が自ら考え行動する力を育成する。
重点取り組み：学習者主体の授業づくり、振り返りの充実、不登校児童への個別対応（外部連携含む）。
働き方改革：最終退勤時刻 19 時の設定、週２日の定時退勤日の導入、火・木の短縮日課による放課後時間の確保。
※学校経営計画について承認。

3. コミュニティスクール活動計画（「共に学ぶ、共に楽しむ」）
体力向上：オリエンテーリング、水泳見守り、日常的なスポーツ習慣の定着支援。
ふるさと学習：4 年生による特産品「姫みかん」の栽培・加工・販売（ラベル企画含む）を通じた地域貢献。
安全確保：通学路の危険箇所点検と、見守り隊の人材発掘。
4.　通学路の危険箇所共有と対策
具体的な危険箇所：郵便局周辺、宮下ストア前Ｙ字路、長曽川橋付近、視界を遮る竹林や樹木など。
倒木リスク等の物理的環境：空き地の倒木リスクや視界を遮る枝の伐採について、持ち主への働きかけを検討。
今後の動き：夏休みにＰＴＡ・警察・行政、合同での点検を実施し、ライン引き等の具体的な対策を要望する。
5.　意見交換・まとめ
「共に学ぶ」の具体化：大人が教えるだけでなく、子どものアイデア（ロゴデザイン等）や発想に大人も学べるようなことが共に学ぶになるのではないか。「共創」の視点。
観察力の重要性：植物の成長や子どもの変化に気づく「観察力」を大切にする教育活動の推進。
まとめ：一気に全てを解決するのではなく、今年度は特定の危険箇所の改善など、目に見える成果を一つずつ積み上げる。

～閉会～